

1月14日の経営計画発表会で講演していただいた
大山泰弘会長の日本理化学工業株式会社様が
2月11日付の読売新聞に掲載されました。

はたらく

いきがい [1]

東京タワーが開業50周年

を迎えた2008年12月23日

日、多摩川に近い川崎市高

津区の工場で、もう一つの

50年を祝う拍手が響いた。

社員らの笑顔の輪を中心で

涙ぐんでいるのは林紗子

さん(64)。チョーク製造大

手の日本理化学工業が半世

紀前、初めて採用した知的

障害者2人のうちの一人

だ。

林さんは15歳の時、養護

健常者に比べれば、作業

を覚えるまで時間はかかる

。記憶したり数えたりす

ることも苦手だ。でも明る

い笑顔が職場を照らす。ハ

ンデのある人を支えようと

社内に一体感も生まれた。

林さんは4月、定年退職

する。勤続50年の記念盾は

タンスの上に飾った。母い

まさん(96)とは今も一緒に

風呂に入っている。「お母

は、国内では珍しい。

厚生労働省によると、国

内にいる18歳～64歳の障害者

は325万人。勤労意欲の

高まりはデータが示す。1

998年度に8万人足らず

だった障害者の求職者数

は、07年度には11万人近く

だ。障害者の求職者数

の241人、12月は265

人に伸びた。この間、就職者数も2万人増の約4万6000人になったが、求職者の半数に届かなかった。障害者雇用促進法に基づく民間企業の法定雇用率は1.8%。従業員56人に1人の割合だ。達成企業は44・9%と、半数に満たない。こうした中で、景気悪化の影響が始めている。2008年11月に解雇された障害者は前月からほぼ倍増

「役に立たぬ人間いない」

いきがい [1]

はたらく

日本理化学工業のよう

な会社は、国内では珍しい。

厚生労働省によると、国

内にいる18歳～64歳の障害者

は325万人。勤労意欲の

高まりはデータが示す。1

998年度に8万人足らず

だった障害者の求職者数

は、07年度には11万人近く

だ。障害者の求職者数

の241人、12月は265

人に増えた。

政府は、障害者を初めて雇つた中小企業向けに奨励金(100万円)を創設し

た。助成金を拡大したりする対策をとった。厚労省障害者雇用対策課の石川良国課長

は、「雇用は

最後、失業は

最初」といわ

れるが、そ

れでも「雇用は

最初」といわ